知事コラム 佐竹びじょん

故郷の山に輝きを

「山の衰えは即ち国の衰えなり」という名言を、かつての秋田藩の家老渋江内膳政光が残しています。

今様に解釈すれば、山の森林は再生可能な貴重な資源であり、山の森林の荒廃は国の荒廃につながる、という意味に捉えられます。

確かに、秋田杉に代表される本県の森林資源は、かつては林業、木材産業の繁栄により本県経済の柱ともなり、また、森林の保水機能による豊富な水資源は、良好な米作環境を保持してきました。

加えて、保水機能を持つ森林は、大雨の時には山からの土砂流出を防ぐという防災機能も果たしています。

しかし、1960年代頃から海外からの安価な木材輸入が増え、本県の林業、木材産業は苦境の時代に入り、再造林も滞り、山の荒廃も進んできました。

そのような中で、近年世界的な環境保全の高まりや国際情勢の緊迫化などにより木材輸入が困難になり、また地球温暖化阻止のための二酸化炭素吸収機能を持つ森林の役割に光が当たるようになりました。

まさに森林県秋田は、再造林の活発化により故郷の山に輝きを取り戻すことのできる時代に入ったのです。

とっぴんぱらりのぷぅ お米のハナシ

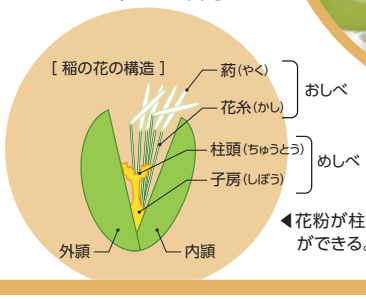
米どころの“お花見”

県内で多く見られる稲「あきたこまち」は、7月末から緑色の穂が出始めます。その「穂」こそが稲の花の集合体。穂が出てきたら開花の合図です。

稲のおしべ、めしべは、もみ殻となる外頴・内頴と呼ばれる殻に包まれています。出穂後、殻が開き始め、（開花）、おしべから落ちた花粉がめしべに付いて自家受粉します。殻は開花後、数時間で閉じてしまいます。花が見られるのは7月末から8月上旬の天気が良い日の午前中。虫眼鏡を使って観察すると花の構造がはっきり分かります。

稲の花が見られるのは、ほんのわずかな期間です。米どころならではの“お花見”を楽しんではいかがでしょうか。

▲穂に付いている白い小さな粒のようなものはおしべ。



◀花粉が柱頭に付く（受粉する）と実（コメ）ができる。

秋田県全戸配布広報紙

［編集・発行］秋田県広報広聴課
〒010-8570秋田市山王四丁目1番1号
☎018(860)1076 FAX018(860)1072
joukai@pref.akita.lg.jp

［秋田県データ］県人口◎934,828人（-468）男◎441,295人 女◎493,533人 世帯数◎386,017世帯（-1,324）※令和4年5月1日現在の推計値。（ ）内は対前月比。奇数月1日発行（年6回）。点字版、音声CD版をご希望の方はお知らせください。広報紙は41.3万部作成し、経費（デザイン、印刷、配布）は1部当たり約23.27円です。

遺品・生前整理等のお悩みを当社にご相談ください。
古い物・昔の物、リサイクル品など、ジャンル問わず出張無料で買い取ります。
「これはゴミだ」と思う物でも、当社では買い取りできる物が多くあります。

自宅や店舗、蔵や倉庫に不要な物があり困っている

秋田県全域 出張無料査定適正買取!!

家の解体前などに不用品処理にかかる費用を安く抑えたい

コレクションしていた美術品を売りたい

オークションへ出品代行も受付します。

【取扱い品目】古道具類全般（茶道具・書道具など色々）、書籍類全般、衣類全般、地元出身作家全般、美術品類全般、時計宝飾品類全般、写真機類全般、家具全般、機械工具類全般、事務機器類全般、不用になった日用品生活用品全般

出張買取専門店 本荘美術
広告
秋田県由利本荘市石脇字田尻野10-264
お申し込み・ご相談は下記電話番号またはホームページからお気軽にお問い合わせください。
TEL 0184-74-9216
営業時間 8時半～18時 【不定休】
秋田県公安委員会 第231140000721号
本荘美術